

中2英語 助動詞① ドリル2 書く

なまえ _____

中2/must・must not・mustn't を書き、日本語から文を作る（書く）

ひづけ _____

きまり must のあとは もとの かたち

どんなとき	かたち	れい
「～しなければ ならない」 （だれが 主語でも）	must	You must study. あなたは 勉強しなければ ならない
「～しては いけない」 （mustn't でも よい）	must not	You must not run. 走っては いけない

あとの 動詞は もとの形（s・to・ing なし）。must に s は 付けない。

否定は must の すぐ あとに not。don't は 使わない。

- ・1は、〔 〕 から えらんで 線の上 に 書こう。
- ・2は、日本語に 合う 文を、()の 語をつか つかって 書こう。主語も 書く。
- ・文の はじめは 大文字、おわりに . を つける。

1 〔 〕 から えらんで 書く

ヒント 〔 〕 の 中 に 答えが ある

- (1) Mika _____ wash the dishes. [must/musts]
(2) We _____ talk in class. [mustn'tで]
(3) Ken must _____ the bag. [carry/carries]
(4) You _____ use this room. [must notで]
(5) Aya must _____ home early. [leave/leaves]

2 日本語に 合う 文を 書く

- (1) わたしたちは 手を あらわなければ ならない。 (must / wash / our hands)
→ _____
(2) あなたは ここで 歌っては いけない。 (must not / sing / here)
→ _____
(3) ケンは 台所を そうじしなければ ならない。 (must / clean / the kitchen)
→ _____
(4) トムは バスの中 で 話しては いけない。 (mustn't / talk / on the bus)
→ _____

見直し ☐ must の あとの 動詞を 見た ☐ 2は 文の はじめを 大文字に した まちがい () 問



中2英語 助動詞① ドリル2 書く【こたえ】

中2/must・must not・mustn't を書き、日本語から文を作る（書く）

なまえ _____

ひづけ _____

きまり must のあとは もとの かたち

どんなとき	かたち	れい
「～しなければ ならない」 （だれが 主語でも）	must	You must study. あなたは 勉強しなければ ならない
「～しては いけない」 （mustn't でも よい）	must not	You must not run. 走っては いけない

あとの 動詞は もとの形（s・to・ing なし）。must に s は 付けない。

否定は must の すぐ あとに not。don't は 使わない。

1 [] から えらんで 書く

- (1) Mika must wash the dishes. [must/musts]
(2) We mustn't talk in class. [mustn'tで]
(3) Ken must carry the bag. [carry/carries]
(4) You must not use this room. [must notで]
(5) Aya must leave home early. [leave/leaves]

2 日本語に 合う 文を 書く

- (1) わたしたちは 手を あらわなければ ならない。 (must / wash / our hands)
→ We must wash our hands.
(2) あなたは ここで 歌っては いけない。 (must not / sing / here)
→ You must not sing here.
(3) ケンは 台所を そうじしなければ ならない。 (must / clean / the kitchen)
→ Ken must clean the kitchen.
(4) トムは バス の 中で 話しては いけない。 (mustn't / talk / on the bus)
→ Tom mustn't talk on the bus.

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

1 は [] の 指定どおりに 書く（must not か mustn't か）。must に s は 付けない。

2 は 日本語の 主語（わたしたちは＝We）から 決める。「～しては いけない」は must not（指定が あれば mustn't）。

文の はじめの 大文字・おわりの . が ないものは 直させる。短い 形は 指定が あるときだけ。